



居組 IGUMI

No . 409
R 3. 12. 23
居組地区公民館

冬至

師走も押し迫ってきました

今年も残すところ後1週間余りとなりました。皆さんもせわしい日々をお過ごしのことと思います。

新型コロナも第5波を乗り越えてから、新規感染者数も低いところで落ち着いています。しかし、感染力が強いといわれている変異株オミクロン株が世界で猛威を振るおうとしています。日本でも感染を水際で防ごうと頑張っていますが、感染者の入国があり、市中感染が心配されるころですが、マスク着用等十分注意していきましょう。



さて、12月31日は大晦日です。一年の最終日を指したものです。大晦日の由来は、旧暦上、月の最終日にあたる「晦日」からきています。旧暦では月の最終日のほとんどが30日もしくは29日です。晦日は「三十日」と書き、30日を意味しています。そんな晦日の中でも一年を締めくくる月の12月に大をつけ、大晦日と呼ぶようになったようです。新暦に代わり、月の最終日に31日があっても、旧暦の名残から12月31日を含める月の最終日は、晦日、大晦日と呼ばれています。

大晦日の歴史は平安時代から始まったといわれており、大晦日は豊作をもたらすといわれている「歳神様」を元旦に迎え入れる準備の日とされていました。当時の日本では一日が夕方から始まると考えられていたため、大晦日の夜は、すでに新年の始まりとなります。この



ことから、現代でも大晦日になれば、遅くまで眠ることなく歳神様をお迎えするという風習が続いています。

大晦日の代表的な行事やイベントとしては「除夜の鐘」「年越しそば」などがあります。除夜の鐘は、大晦日の夜から元旦にかけ「梵鐘」と呼ばれるお寺の鐘を鳴らすもので、大晦日の夜を「除夜」と呼ぶことからその夜に鳴らす梵鐘の音を除夜の鐘といいます。人の心にある煩惱(欲望、怒り、執着など)を祓うという意味が込められ、108あるとされる煩惱の数に合わせ、除夜の鐘も108回鳴らします。昔から厳しい修行を積んでいない人でも、除夜の鐘をつくことにより、心の乱れや汚れを祓う力があると信じられ、現代でも大晦日に鐘を鳴らす儀式が続くようです。

大晦日に食べるものといえば、年越しそばがありますが、麺の切れやすさから「その年の災いを断ち切る」など、縁起をかついだ食べ物として知られています。

皆さんが、来年もいい年でありますようご祈念申し上げます。



ジャズコンサート開催

温泉公民館のご協力で、11月28日(日)午後2時より「ジャズコンサート」を開催しました。このコンサートはヴァイオリンとピアノによるコンサートで、子どもから高齢者の55名にご参加をいただき開催しました。居組ではしばらく振りだそうですが、いい機会となりました。

プロのアーティストは、ヴァイオリンが早稲田桜子さん、ピアノが木原健太郎さんで、どちらも素晴らしいアーティストでした。



『情熱大陸』『ディズニーメドレー』などジャズ調の演奏を披露していただき、参加者の皆さんは、生の演奏に感激をしたようで聞き入っていました。これからも機会があれば実施していきたいと思います。

穴見街道が一時通行止めに!

11月22日(月)の午後1時ごろ穴見街道(穴見トンネルと釜屋間)で落石があり、乗用車にあたり負傷者が出ました。すぐ通行止めとなり、車や人などの行き来ができなくなりました。通行止めは約30年ぶりだと思えます。



小中高校生は汽車通学等を余儀なくされ、通勤者は国道9号へ廻るか汽車通勤となりました。小学生は汽車通学で、保護者が駅まで送り迎えをしました。認定こども園の園児は、当初は保護者が汽車に乗り認定こども園まで迎えに行くこともあったようですが、その後は9号線廻りでの通園となったようです。通勤の車は浜坂まで10分程度で通えるところを約50分の通勤



となりました。現場では、安全が確保され、12月2日(木)に片側通行ができるようになりました。10日間でしたが、病院に通う人、買い物に行く人、船の荷揚げに行く人などたいへん不便をきたしました。

今後このような状況にならないとは限りませんので、高規格道路の早期完成、林道居組諸寄線の平素からの整備など期待するところであります。



山陰海岸ジオパーク魅力アップ プラン策定意見交換会開催

環境省と山陰海岸ジオパーク推進協議会が主催で山陰海岸ジオパーク魅力アッププラン策定に向けて地域の活性化に取り組む地元の方と観光やガイドに関わる有識者の方々と意見交換会が、12月5日(日)に約40名の参加により浜坂多目的ホールで開催されました。

居組、諸寄、三尾地区の活動報告がなされた後、有識者が地域の活性化させるためのアイデア等の助言を行いました。居組地区では、居組キッチンカーを運営している中尾仁美さん、居組海岸でカヤックを体験しながら海岸の自然の素晴らしさを紹介している松岡佑子さん、居組内でボランティア活動をしている亀谷和彦さんのそれぞれ活動報告がされ



ました。有識者からはそれぞれ高評価をいただきました。

以前にそれぞれ各地域のヒアリングをした時に、居組が一番地元愛があったとのことでありました。また、新温泉町は

資源豊富なエリアがあり、地域のイメージ、ブランドを作ること、磨くことが大事である等アドバイスもありました。これからは、みんなで知恵を出し合い、住んでいる人、地域を訪れる人が楽しめる活力ある地域を作っていきましょう。

J A 地域ふれあい G G 大会開催

J A たじま浜坂支店の主催で、『J A 地域ふれあい グランドゴルフ大会』が居組グランドゴルフクラブの協力で11月25日(木)に開催されました。当日は穴見街道が通行止めで、J A からの職員が不在となりましたが、クラブ員17名の参加で実施することとなりました。天候にも恵まれ、参加者は楽しく一時を過ごしました。成績は次のとおりです。



☆優勝 岡島康治さん(29)
☆2位 小林昭人さん(32)
☆3位 松下清人さん(33)
なお、グランドゴルフクラブでは月水金(雨天時は翌日)に練習をしています。冬場の運動不足の解消に参加してみたい方が



お笑いスーパーライブ開催

12月25日(土)に夢ホールで『新温泉町お笑いスーパーライブ』が開催されます。宇多田ひかるや工藤静香などの物まねをするミラクルひかる、「チクショー」のギャグで有名なコウメ太夫、歌まねのNASUMIのステージです。楽しいライブになると思いますので、一度ご覧になってはいかがでしょうか。なお、入場料は高校生以上が4,000円、中学生以下が3,000円です(当日は500円増し)。



新春書初め教室開催

小中学生を対象に『新春書初め教室』を1月5日(水)午前9時30分より開催します。小中学生の皆さんは多数ご参加ください。なお、半紙と墨汁は用意しますが、その他筆等は各自でご持参ください。お待ちしております。



各町内の初会があります

新年の1月3日(月)午前10時に各町内会で初会が開催されます。皆さん、出席しましょう。各会場は、次のとおりです。

- ◎向町・中島町・川町・浜町……公民館
- ◎寺町・往還町……婦人の家
- ◎本町……西岡康則宅 ◎仲町……塩川弘和宅

1月の主な行事予定

- ◎3日(月)10:00～ 各町内会指定場所
町内会初会
- ◎5日(水)9:30～ 公民館
新春書初め教室
- ◎5日(水)14:55～15:10 木谷宅前
移動図書館車来所
- ◎8日(土)8:30～ 公民館
浜坂西子ども教室
- ◎12日(水)13:00～ 公民館
ポーセラーツ教室
- ◎19日(水)10:00～ 公民館
きつずらんど(子育て支援)
- ◎毎週金曜日 公民館
いきいき百歳体操

居組の人口と世帯数

	前月比	1月1日比
男	220名(1名)	(△3名)
女	268名(0名)	(△10名)
合計	488名(1名)	(△13名)
世帯数	231世帯(0世帯)	(△7世帯)

※ △は減

【令和3年12月1日現在】